

他のソフトとの連携

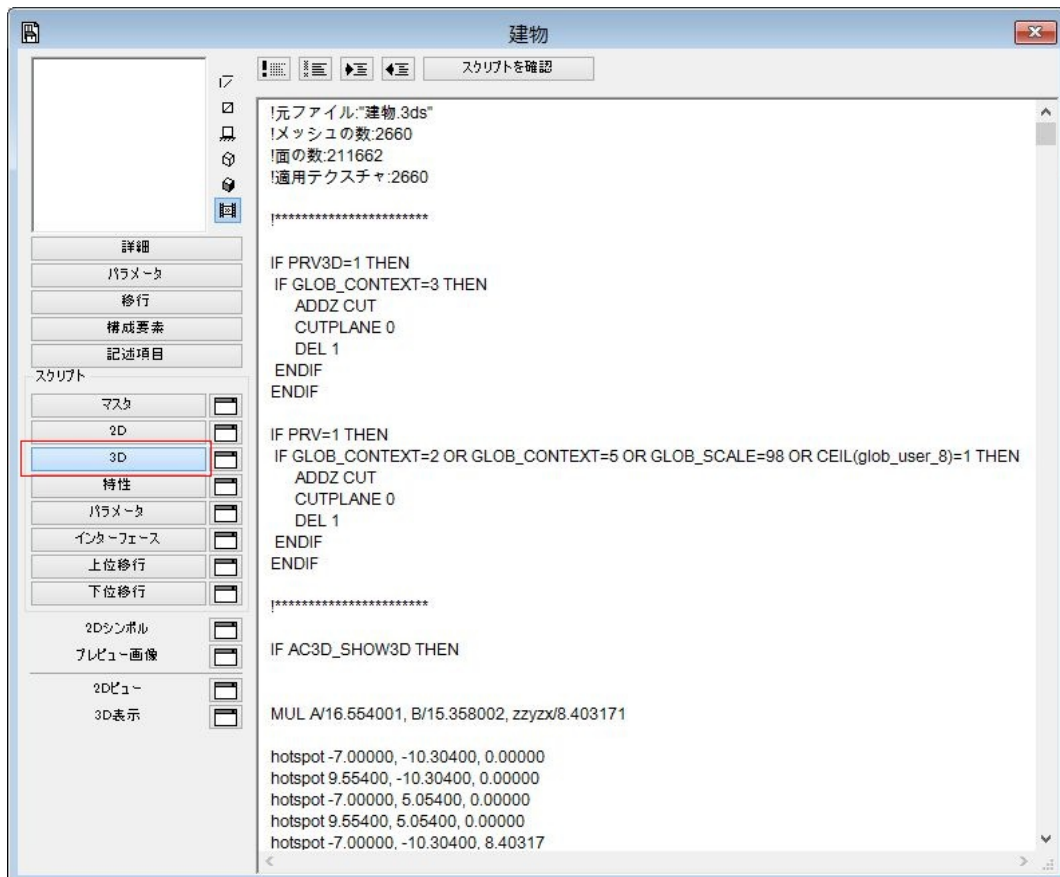
変換した連棟物件の建物のテクスチャーがおかしくなる

別々の建物データであっても、**各建物のテクスチャーの名前が重複することが原因**で、本来のテクスチャーとは違う物が3Dで表示されてしまいます。

この現象を改善するためには、下記手順の様に、[オブジェクトのスクリプト（プログラム）の書き換え](#)が必要になります。

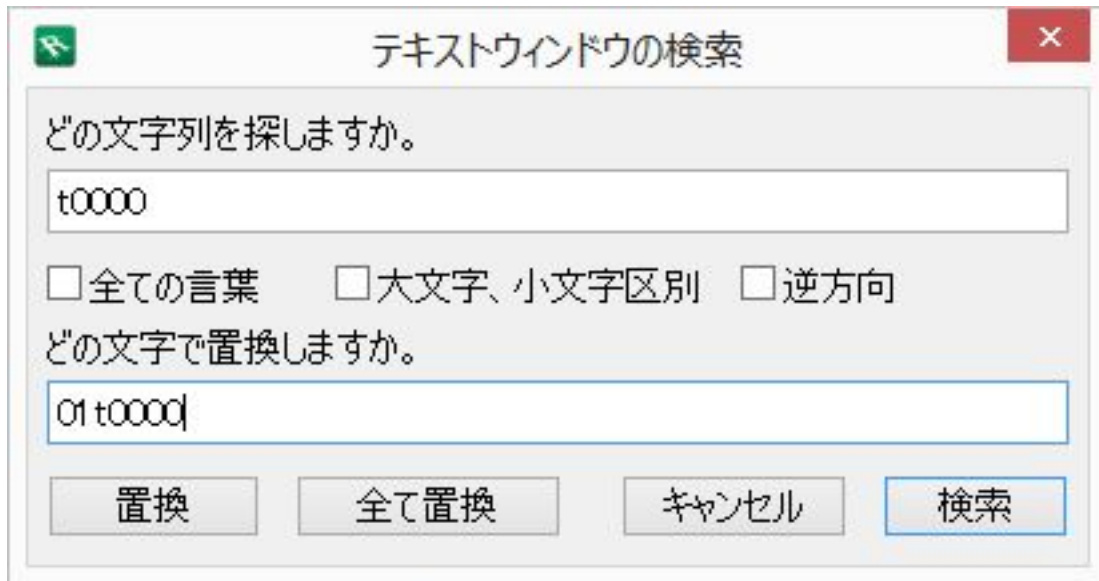
【手順】

1. あらかじめ変換するフォルダ内にあるテクスチャーの名前を確認しておきます。
今回はt0000から始まる名前で共通しているデータの修正を行います。
2. RIKCADを新規で起動し1棟目の建物データ（3DS）を変換し、平面図の任意の場所に配置をします。
3. 配置した建物を選択し、メニューバー [ファイル / GDL オフ・シ・ェクト / オフ・シ・ェクトを実行] を実行します。
4. 下図のような“オブジェクト構成ダイアログ”が開きますので、[3D] ボタンをクリックします。



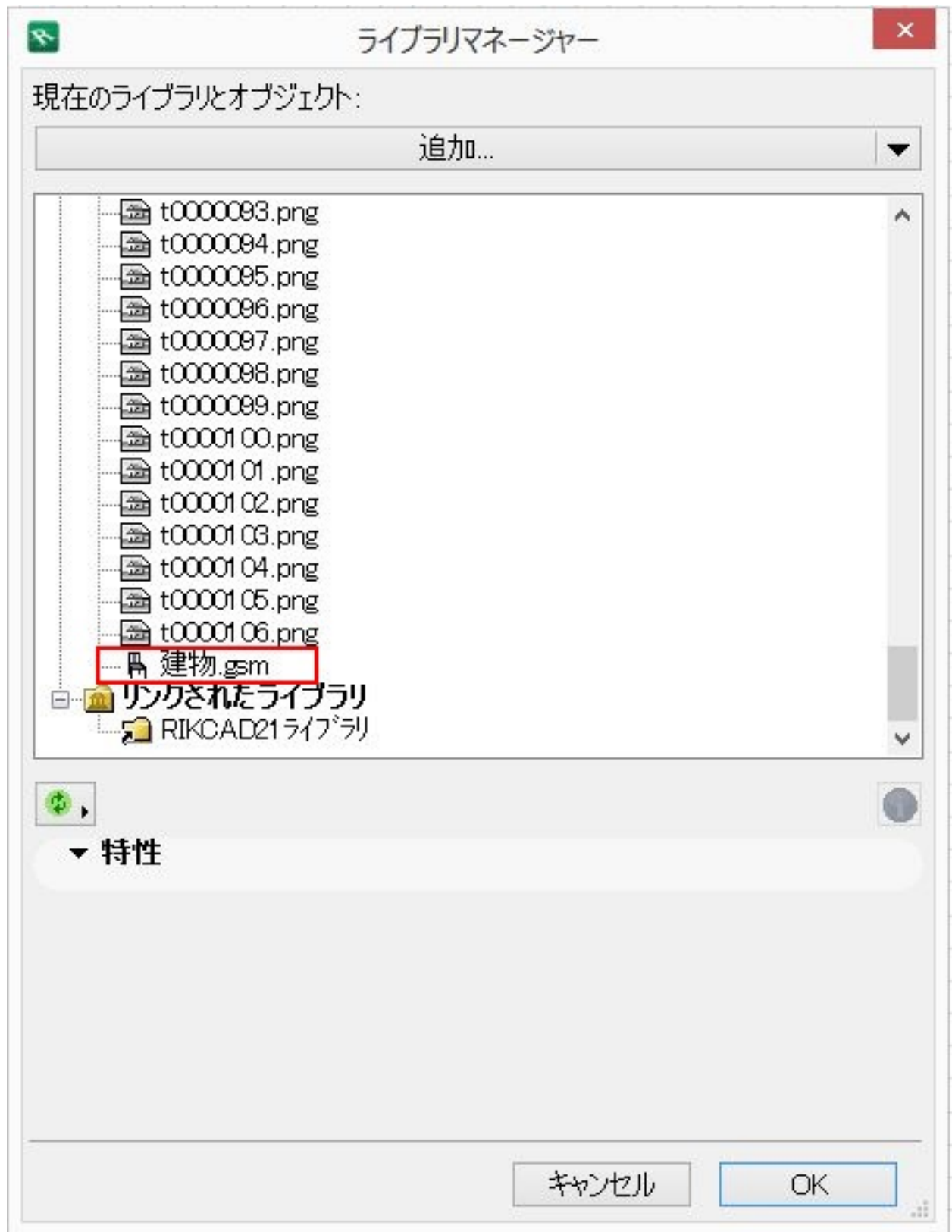
他のソフトとの連携

5. “3D スクリプト” のダイアログが開きますので、メニューバー [編集 / 検索と置換] を実行します。
6. 下図のような “テキストウィンドウの検索” ダイアログが開きますので、
[どの文字列を探しますか。] の欄に 「 t 0000 」 と入力し、
[どの文字で置換しますか。] の欄に 「 01 t 0000 」 を入力し、
最後に 「 全て置換 」 ボタンをクリックします。



7. これでt0000ではなく「01t0000」から始まるテクスチャーを使用するスクリプトに書き換えられました。
8. 置換が終わったら、メニューバー [ファイル / 上書き保存] を実行し、「オブジェクト構成ダイアログ」を右上の x ボタンで閉じます。
9. 次に建物データを外部に吐き出しを行います。メニューバー [ライブラリマネージャ] を実行し、埋め込みライブラリ内にある建物の名前の付いたgsmファイルを選択します。

他のソフトとの連携






















10. 下図にある保存ボタンをクリックし、変換元の建物データのあるフォルダにファイルを保存します。

他のソフトとの連携



11. 保存が終わりましたら、ファイルを保存せずに終了します。
12. 建物フォルダ内にある「t0000」から始まるテクスチャーデータの「ファイル名」を、すべて「01t0000」へ変更します。

他のソフトとの連携

名前	日付時刻	種類
 01t0000000.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000001.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000002.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000003.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000004.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000005.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000006.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000007.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000008.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000009.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000010.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000011.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000012.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000013.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000014.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000015.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000016.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000017.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ
 01t0000018.png	2015/09/14 19:54	PNG イメージ

13. 新たにRIKCADファイルを新規作成し、「手順2」から「手順5」までを行います。

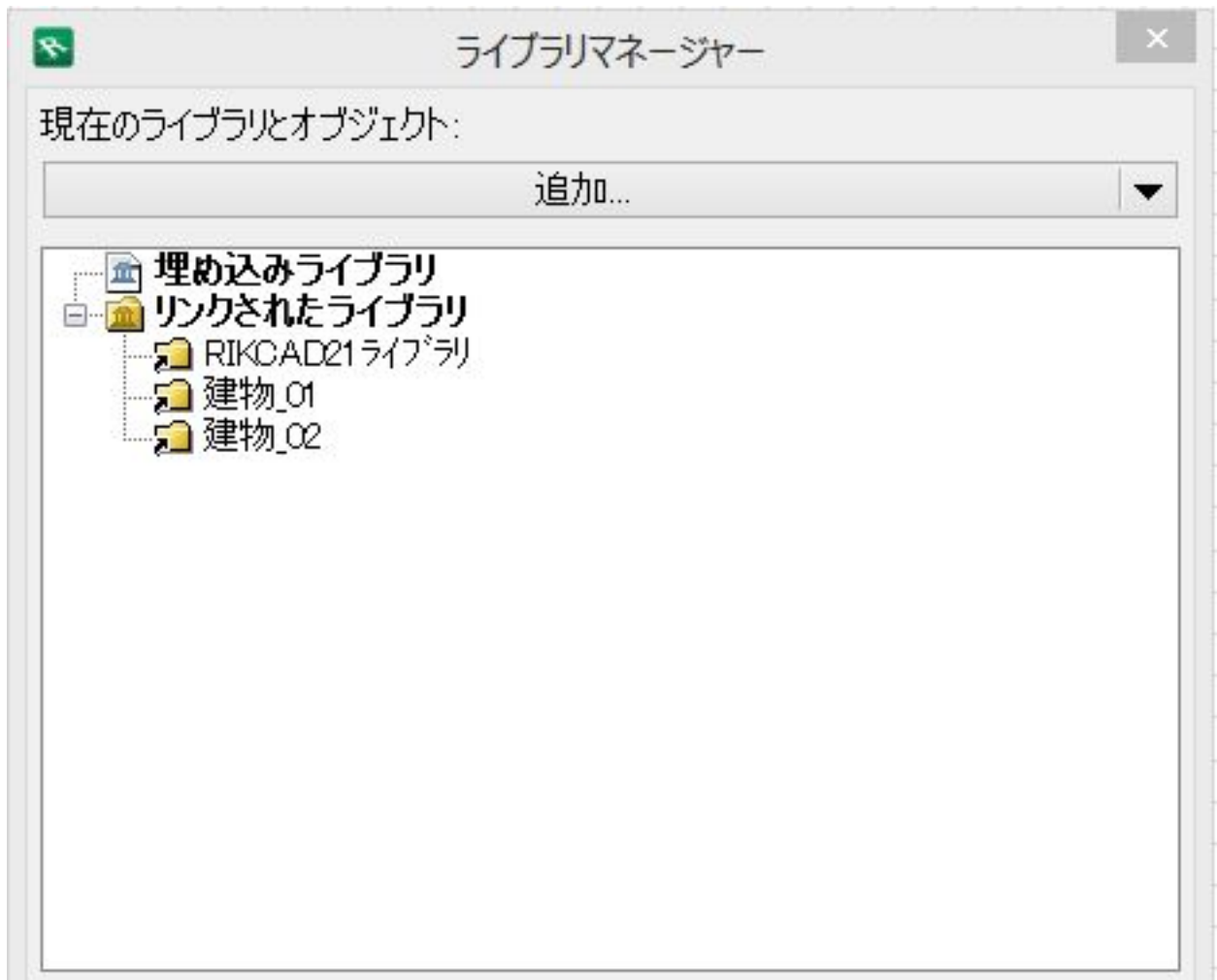
14. 手順6の“テキストウィンドウの検索”ダイアログが開き、
[どの文字列を探しますか。]の欄に「t0000」を入力し、
[どの文字で置換しますか。]の欄に「02t0000」を入力し、
「全て置換ボタン」をクリックします。

15. 「手順8」から「手順12」までを行います。これを配置したい建物の棟数分行います。

16. 最後に建物を配置したいプランデータを起動し、
メニューバー [ライブラリマネージャ]を実行します。

17. 追加ボタンをクリックし、保存した建物gsmのあるフォルダを選択し、
追加ボタンを押し、「OK」でライブラリマネージャを閉じます。

他のソフトとの連携



18. オブジェクトツールに建物のフォルダが追加される為、建物を選択して配置し、3D画面でテクスチャーが正常に表示されているかを確認します。

一意的なソリューション ID: #1415

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2019-10-31 17:34